

要事前  
申込

# 再犯防止に向けた 社会復帰促進就労支援 シンポジウム

刑務所出所者等のうち、保護観察終了時に無職である者の再犯率は有職者の約3倍とされています。このシンポジウムでは、だれもがいきいきと働くことのできる魅力ある奈良県を目指し、出所者の更生を促すための働く場所の確保に向け、私たちができることを考えます。

テーマ「出所者の働く場所の確保に向けて」

令和2年 **2月15日(土)**

14時～16時 (13時30分開場)

奈良公園バスターミナル 2階レクチャーホール

(奈良市登大路町76番地 県庁本庁舎東側)

日時  
場所

少年非行予防や就労支援等に  
関する相談会を同時開催！

## 少年非行予防 に関するご相談

シンポジウム終了後～17時

奈良公園バスターミナル地下会議室

## 就労支援 に関するご相談

シンポジウム終了後～16時30分

奈良公園バスターミナル地下会議室

申し込み方法・申し込み用紙 ※この用紙をそのままFAXしてください。

### 社会復帰促進就労支援シンポジウム参加申込書

ご氏名(フリガナ) \_\_\_\_\_ ご年齢 \_\_\_\_\_ 代

お住まいの市町村 \_\_\_\_\_ お電話番号 \_\_\_\_\_

相談会への参加を希望  する  しない

上記をご記入いただき、FAX、お電話、ハガキ、またはホームページのお申し込みフォームからお申し込みください。

FAX: 0742-27-2319 TEL: 0742-27-8812

〒630-8501 奈良市登大路町30番地 奈良県雇用政策課あて

ホームページ: <http://www.pref.nara.jp/35058.htm>

主催: 奈良県 後援: 奈良保護観察所、奈良労働局

## コーディネーター、パネリストのプロフィール

### 本田 恵子 氏 コーディネーター



早稲田大学教授 専門は、アンガーマネジメント・特別支援教育。  
教員経験から学校カウンセリングの必要性を感じて渡米。  
帰国後、家庭・学校・地域が連携して子ども達を支援する包括的スクールカウンセリングを展開。  
現在、法務省の委託を受け、保護観察、矯正施設内におけるアンガーマネジメントプログラムを立案実施している。  
奈良県社会復帰促進就労支援懇談会座長。

### 大沼 えり子 氏 パネリスト



認定特定非営利活動法人ロージーベル理事長  
宮城県で非行や虐待などの理由から帰る場所のない少年を受け入れ、家庭を体験しつつ、更生と自立を支援するための少年の家ロージーハウスを運営。  
平成13年に保護司の委嘱を受け、同年12月から19年にわたり、東北地方と北海道の3少年院に向け毎月DJ院内放送を贈り続けている。

### 岩崎 欣一 氏 パネリスト



農業生産法人(株)えちご棚田文化研究所代表取締役  
昭和34年生まれ。  
新潟の農山村で刑余者や障がい者が農村生活の日常を学ぶ日常塾を運営。  
信条は、失敗無くして成功無し。人生の道に窮した時、あえてマイナスを選択する。

### 行政関係者 パネリスト

荒井 正吾 奈良県知事

## 相談会について

少年非行予防に関するご相談：早稲田大学本田教授、奈良少年鑑別所  
就労支援に関するご相談：奈良保護観察所、コレワーク西日本

## プログラム

- 13:30 開場（受付開始）
- 14:00 開会、知事挨拶
- 14:10 刑務所出所者支援に関する奈良県の取組説明
- 14:20 パネルディスカッション（前半）「出所者の働く場所の確保に向けて」
- 15:10 休憩（会場から質問票を受付）
- 15:20 パネルディスカッション（後半） 会場からの質問をもとに議論
- 16:00 シンポジウム 閉会
- 16:00 相談会（希望者のみ）

## 会場へのアクセス

- 近鉄奈良駅より 徒歩10分
- 「県庁前」バス停より 徒歩3分
- 駐車場はございませんので、お車でのご来場はお近くの駐車場（有料）をご利用ください。

